

人文社会科学専攻修了生の小原真佳さんが 2024 年度日本語学会論文賞を受賞しました

人文社会科学専攻修了生の小原真佳さんの修士在学中の研究論文「ゾの係り結びの焦点化機能の変化—中世の語順変更を中心に—」が、2024 年度日本語学会論文賞を受賞しました。

中古と中世の「ゾ」による係り結びを比較・精査し、その衰退過程について考察・説明した本論文は、昨年 8 月に『日本語の研究』第 20 巻に掲載されたもので、係り結び衰退史の解明を一段階深化させた卓論としてその学術的価値が評価され、この度日本語学会論文賞の受賞に至りました。

受賞理由の詳細は以下に掲載されていますので是非ご覧ください。

日本語学会ホームページ URL (外部リンク)

<https://www.jpling.gr.jp/kaiin/gakkaisyo/ronbunsyo/#ronbunsyo2024>